

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム やがみ

作成日： 令和6年12月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	45 (17)	個々対応の入浴時間を過ごしているが、更に 楽しい時間を過ごしていただきたいので、入 浴支援方法の再検討する必要がある。	施設ならではの楽しい入浴時間を過ごす。	タブレット等を脱衣場に持ち込み、個々の好 きな楽曲を流し、浴槽での温まる時間は職員 と好きな歌を口ずさむ時間を持てた。入浴剤 は浴槽には使用できないが、洗身時の足浴 時等に足元に活用する事でリラックス効果が 得られた。	1 か月
2	10 (6)	利用者の声の把握は密に行われているが、 家族の意見、要望等は極めて少ない状況に ある。定期的に家族へ郵送する活動日記や 利用料金請求の際に、書面でアンケート等 を行い家族の意見や要望を把握することにつ いて検討する必要がある。	ご家族の意見、要望の把握。ご意見箱の活用。	活動日記を活用し、御意見箱の存在をアピ ール。6ヵ月毎の介護支援計画書郵送時に、ご 家族のへの意見や要望の再確認。	6 か月
3	30 (11)	協力病院以外の遠方の受診について、家族 も一定の負担が必要であることを説明し、職 員の負担の軽減に繋がる事を検討する必要 がある。	病院受診での、職員の負担軽減を得られる。	運営規定、重要事項説明書の見直し(職員だ けではできないため、法人の協力を得る)。協 力病院以外の受信希望時は、家族送迎可能 な事例もお伝えし、通院支援の援助を進め る。	12 か月
4					か月